

公益財団法人愛媛県視覚障害者協会
令和 6 年度事業報告書
(自令和 6 年 4 月 1 日 至令和 7 年 3 月 31 日)

【事業報告】(敬称略)

第 1 視覚障がい者の自立更生と社会参加を支援する事業

1 視覚障がい者生活訓練事業(受託)

(1) 在宅視覚障がい者の点字指導

受講者：4 名

担当：篠原ふみ子、清水直子

(2) 在宅視覚障がい者の歩行訓練

受講者：3 名

担当：篠原ふみ子

(3) 中途視覚障がい者の歩行訓練

中予地域

期日：9 月 26 日(木)

場所：愛媛県視聴覚福祉センター(以下センター)

参加者：受講者 2 名、歩行訓練士 2 名、指導員 1 名

東予地域

期日：10 月 2 日(水)・3 日(木)

場所：西条市総合福祉センター

参加者：受講者 3 名、歩行訓練士 2 名、指導員 1 名

南予地域

期日：10 月 23 日(水)

場所：西予市教育保健センター

参加者：受講者 2 名、歩行訓練士 2 名、指導員 1 名

(4) 視覚障がい者家庭生活訓練

受講者：2 名

担当：吉村孝子

(5) 視覚障がい専門リーダー研修会

期日：5 月 19 日(日)

会場：センター多目的ホール

参加者：評議員、理事、監事、愛媛県障がい福祉課係長、事務局など、計 22 名

内容：視覚障がい者向け代筆・代読支援者養成事業について

2 障がい者パソコンボランティア養成・派遣事業(受託)

(1) 障がい者パソコンボランティア派遣事業

登録者数：22 名

利用者数：22 名(延べ人数)

(2) 視覚障がい者のパソコンに関する相談等への対応

相談件数：6 件

(3) パソボラ養成講座及びフォローアップ講習会

期日：11 月 17 日(日)

会場：センター 多目的ホール

参加者：会員、講師、パソコンボランティア、指導員、事務局など、計 15 名

内容：チャット GPT を使った生成 AI の活用について講義と実践

3 視覚障がい者専門指導事業(受託)

(1) 視覚障がい者に対する相談事業を行った。

(2) 指導員啓発用チラシを配布した。

4 視覚障がい者の補装具・日常生活用具の紹介、斡旋及び活用の支援事業

(1) 視覚障がい者からの相談に応じて、補装具・日常生活用具の情報を提供し、障がいの状況など使用者に適した用具を斡旋した。

(2) 視覚障がい者への給付対象になっている補装具や日常生活用具を県内 20 市町に紹介し、市町からの斡旋・注文を取り扱った。

(3) 視覚障がい者からの購入の希望に応じて、その公費支給申請のサポート、注文、取次及び操作方法の支援を行った。

5 視覚障がい者の安全と生活を支える事業

(1) 視覚障がい者への理解を深めるキャンペーン

期日：10月15日(日)

場所：松山市駅前歩道

参加者：愛視協役職員、会員、センター職員、聖カタリナ大学ゼミ5名、
計30人と盲導犬2頭

内容：視覚障がい者への啓発用チラシ500枚と、ガイドヘルパーについてのチラシ250枚を配布した。

(2) 視覚障がい者専門指導員フォローアップ研修

期日：3月27日(木)

会場：愛視協事務所

参加者：指導員3名(4月から就任する南予地域担当含む)、楠本会長、
上川厚生担当理事、石丸センター課長、事務局

内容：指導員の職務の確認と、愛視協及びセンターとの連携について

6 視覚障がい者社会参加推進事業

(1) 福祉大会・研修会及び啓発事業

ア 第75回愛媛県視覚障がい者福祉大会

期日：6月30日(日)

会場：センター多目的ホール

参加者：154名

内容：会長表彰、片岡美佐子日視連副会長の講演、パネルディスカッション、宣言案・決議案の採択、福引など

イ 地域視覚障がい者福祉研修会

期日：9月1日(日)

会場：伊予市総合保健福祉センター会議室

参加者：113名

内容：福祉・文化に関する講演4題ほか

ウ 愛媛県視覚障がい女性研修会

期日：6月2日(日)

会場：センター多目的ホール

参加者：61 名

内容：講演「徒然なるままに」、女性部会、講習「暮らしの中で活かす風呂敷」の使い方

エ 更生懇談会

第 1 回

期日：6 月 30 日(日)

会場：センター ボランティアルーム

出席者：指導員 3 名、理事 6 名、監事 1 名、事務局 2 名、センター職員 2 名

内容：中途視覚障がい者宿泊歩行訓練について、代筆・代読支援者養成研修について

第 2 回

期日：11 月 10 日(日)

会場：センター ボランティアルーム

出席者：指導員 2 名、理事 6 名、監事 1 名、事務局 2 名、センター職員 2 名

内容：中途視覚障がい者歩行訓練の総括ほか

オ 視覚障がい者福祉に関する調査研究広報事業

(ア) ホームページ及びメーリングリストによる情報提供を行った。

(イ) 機関誌等の編集発行

- ・情報誌「声の視覚障がい者福祉」を発行した。
- ・メールマガジン「愛 e y e メール」を毎月配信した。
- ・会報「全員通信」を 3 回配布した(6 月 3 日、10 月 1 日、12 月 10 日)
- ・女性部機関紙「ともしび第 59 号」を発行した(12 月 1 日)
- ・日視連女性協会報「あかね」を配布した。

(ウ) 視覚障がい者関係の各種調査研究及び活動の実践

- ・視覚障がい者関係の調査に協力した。

- ・愛媛県視聴覚福祉センターの諸行事に協力した。
- ・盲導犬利用の促進に努めた。
- ・アイバンク等社会福祉活動に協力した。

(エ) 厚生部による「視覚障がい者ふれあいのへや」を毎月開催した(8月は除く)。

(2) 文化・スポーツ等の振興事業

ア 文化の振興事業

(ア) 第73回愛媛県視覚障がい者文化祭

期日：11月10日(日)

会場：センター多目的ホール

参加者：123名

内容：会長表彰、講演「『坂の上の雲』の3人の主人公」、文芸大会、芸能大会など

(イ) 第30回愛媛県視聴覚福祉センター文化祭に協力した。

期日：11月23日(土)

会場：センター全館

内容：ふれあいフェスティバル午前の部を担当

(ウ) 社会教養教室

期日：11月17日(日)

会場：センター多目的ホール

参加者：15名

内容：チャット GPT を使った生成 AI の活用について講義と実践

イ スポーツの振興事業

(ア) 四国地区グランドソフトボール大会

期日：5月11日(土)・12日(日)

会場：香川県高松市西部運動センター

参加者：約70名

(イ) 令和6年度愛媛県サウンドテーブルテニス大会

期日：6月23日(日)

会場：愛媛県身体障がい者福祉センター体育館

参加者：36 名

(ウ) 秋季 STT 大会 2024

期日：9 月 22 日(日)

会場：愛媛県立松山盲学校

参加者：35 名

(エ) 第 18 回四国地区サウンドテーブルテニス大会

期日：12 月 1 日(日)

会場：愛媛県身体障がい者福祉センター体育館

参加者：78 名

(3) 関係諸団体との連絡、調整及び協議に関する事業

ア 第 77 回全国視覚障害者福祉大会(熊本大会)

期日：6 月 2 日(日)・3 日(月)

会場：ホテルメルパルク熊本

出席者：約 500 名(楠本会長・白石西条視障協会会長出席)

内容：分科会、団体長会議(拡大会議)、交流会、式典、議事など

イ 第 70 回記念全国視覚障がい女性研修大会(香川大会)

期日：9 月 4 日(水)・5 日(木)

会場：香川県民ホール「レクザムホール」

出席者：約 300 名(本県から 15 名出席)

内容：レポート発表、講演会、交流会、式典、議事など

ウ 令和 6 年度日視連四国ブロック協議会・研修会

期日：2 月 8 日(土)・9 日(日)

会場：徳島県立障がい者交流プラザ

出席者：84 名(本県から 11 名出席)

内容：講演、オカリナ演奏、団体長会議、交流会、分科会、全体会議など

エ 第 72 回愛媛県社会福祉大会

期日：10 月 8 日(火)

会場：愛媛県民文化会館メインホール

出席者：約 2,000 人(楠本会長出席)

内容：式典、記念講演など

オ 第 43 回障がい者福祉推進愛媛県大会

期日：12 月 12 日(木)

会場：松前総合文化センター「広域学習ホール」

出席者：約 300 名(本協会から約 25 名出席)

内容：式典、講演、議事など

カ 日視連関連会議と出席者

- ・ 理事会：楠本日視連理事

期日：4 月 23 日(火)、6 月 10 日(月)、8 月 1 日(木)、12 月 6 日(金)、
12 月 19 日(木)書面表決、令和 7 年 3 月 27 日(木)

- ・ 全国団体長会議：楠本会長

期日：6 月 2 日(日)、10 月 28 日(月)・令和 7 年 2 月 10 日(月)

- ・ 女性協議会全国代表者会議：白戸女性部長

期日：9 月 4 日(水)、令和 7 年 3 月 12 日(水)・13 日(木)

- ・ あはき協議会代議員会：楠本会長

期日：6 月 28 日(金)

- ・ 高知ビップライフ会発足式：楠本会長

期日：令和 3 年 3 月 1 日(土)

キ 県内関連会議と出席者

- ・ 愛媛県障がい者社会参加推進協議会役員会：楠本会長

期日：6 月 7 日(金)、令和 7 年 3 月 18 日(火)

- ・ 愛媛県障がい者連絡協議会役員会：楠本会長

期日：6 月 7 日(金)、9 月 10 日(火)、令和 7 年 3 月 18 日(火)

- ・ 愛媛県障がい者スポーツ協会定期総会：楠本会長

期日：6月14日(金)

- ・第30回記念センター文化祭実行委員会：樋口理事

期日：6月27日(木)、7月23日(火)、8月22日(木)、9月19日
(木)、10月31日(木)

- ・センター運営連絡会：楠本会長

期日：10月31日(木)

- ・愛媛県視覚障がいを考える会：白戸理事

期日：3月15日(土)

第2 法人管理その他

1 各種会議

(1) 評議員会

ア 定時評議員会

期日：5月19日(日)

会場：センター多目的ホール

出席者：評議員12名、理事6名、監事1名、事務局2名

議題：令和5年度事業及び決算報告の承認、その他

(2) 理事会

ア 第1回定時理事会

期日：4月21日(日)

会場：センター ボランティアルーム

出席者：理事6名、監事1名、事務局2名

議題：令和5年度事業及び決算報告の承認、特定費用準備資金(以下、
特費という)の新設について、その他

イ 臨時理事会

期日：5月19日(日)

会場：センター多目的ホール

出席者：理事6名、監事1名、事務局2名

議題：第75回愛媛県視覚障がい者福祉大会について、その他

ウ 第2回定時理事会

期日：7月7日(日)

会場：センター ボランティアルーム

出席者：理事6名、監事2名、事務局2名

議題：5月末事業・決算報告、福祉大会の総括と今後の行事の準備ほか

エ 第3回定時理事会

期日：9月8日(日)

会場：センター ボランティアルーム

出席者：理事6名、監事1名、事務局1名

議題：7月末事業・決算報告、第73回愛媛県視覚障がい者文化祭についてなど

オ 第4回定時理事会

期日：12月1日(日)

会場：センター ボランティアルーム

出席者：理事6名、監事1名、事務局2名

議題：10月末事業・決算報告、第2回監査会報告など

カ 第5回定時理事会

期日：令和7年3月9日(日)

会場：センター ボランティアルーム

出席者：理事6名、監事1名、事務局2名

議題：1月末事業・決算報告、令和7年度事業計画及び予算案の承認ほか

(3) 監査会

ア 第1回監査会

期日：4月18日(木)

会場：センター ボランティアルーム

出席者：監事 2 名、理事 3 名、事務局 1 名、門田 省二税理士事務所から 2 名

内容：令和 5 年度事業報告及び決算報告に関する監査、特費についてなど

イ 第 2 回監査会

期日：10 月 17 日(木)

会場：センター ボランティアルーム

出席者：監事 2 名、理事 3 名、事務局 2 名、門田 省二税理士事務所から 2 名

内容：令和 6 年度上半期の事業及び決算に関する監査、本協会の経理に関する質疑応答など

【事業報告の附属明細書】

1. 愛媛県からの委託事業として、視覚障がい者向け代筆・代読支援者養成研修を実施し、51 名が受講し愛媛県から修了証が授与された。

2. 視覚障がい者への声かけの大切さと、白杖の役割についてのチラシ・ポスターを制作した。「視覚障がい者への理解を深めるキャンペーン」では、本協会会員及び関係者に加え、聖カタリナ大学から 5 名のボランティアを含む 30 名と盲導犬 2 頭が、松山市駅前でもチラシ 500 枚を配布した。同時にガイドヘルパーについて啓発するチラシ 300 枚も同封した。また、県内の小・中・高校に対しポスターを送付した。

3. 視覚障がい者用拡大読書器の給付基準額引上げの要望書を、県内各市長・町長宛に送付した。

4. 「第 80 回全国視覚障害者福祉大会(愛媛大会)」準備委員会を立ち上げ、名鉄観光松山支店に業務委託をすることを第 1 回定時理事会に提案し承認された。その後は委託先及び各方面からのアドバイスを求め、準備委員が会合を重ねた。

5. 5月19日開催の定時評議員会において、二つの特定費用準備資金の新設を承認した。一つは第80回全国視覚障害者福祉大会(以下、愛媛大会)のための「全国大会準備資金」。もう一つは本協会創立80周年記念行事のための「創立記念事業準備資金」。資金積立のため、それぞれ愛盲基金の取崩しとスポーツ振興基金の目的外取崩しも承認した。

6. 令和7年4月1日から施行される新公益法人法及び新会計基準に適應するために、3月9日開催の第5回定時理事会で情報共有した。理事会終了後には本協会役職員で研修を行った。

7. 本協会の会員は正会員287名と、17の個人、法人及び団体の賛助会員、合わせて304名(法人及び団体含む)となった。会員の高齢化と若年層の無関心などに加え、会費を引き上げたことが原因と思われる。今後はもっと本協会の存在をアピールし、これまで係わりのなかった弱視(ロービジョン)に対しての啓発が必要である。

8. 各方面に対し賛助会員及び寄付金を募集し、一定の成果が得られた。第80回愛媛大会に向けては、より一層募金活動に尽力しなければならない。